

## お客様との関わり

### あらゆるお客様に応える品質水準を目指します。

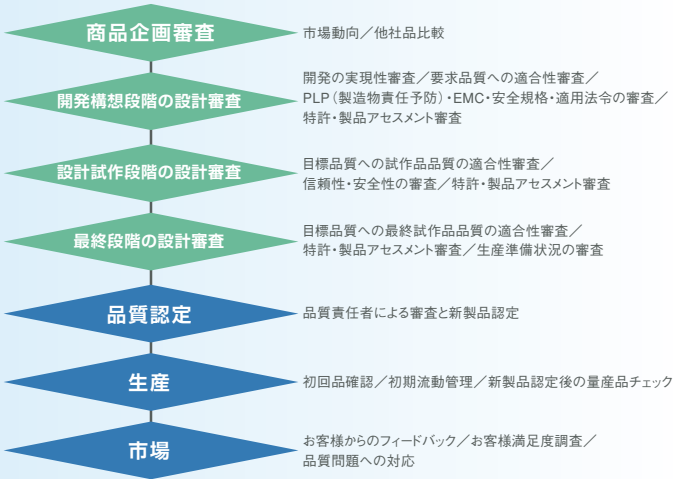
#### TDKの考える品質保証

TDKでは、品質保証の基本理念として“ゼロデフェクトの追求”を掲げています。出荷段階の“ゼロデフェクト”はもちろん、流通段階、セットメーカー様のご使用段階、最終ユーザー様のご使用段階、そして廃棄にいたるまでの“ゼロデフェクト”を追求していきます。そして全世界のあらゆるお客様と法規制の要求に応える品質水準を実現するために「仕組み」「技術」「人」の3つのQualityをテーマに“ゼロデフェクト”を展開し、「国内外のどの拠点で製造されたTDK製品も、まったく同じ品質であること」「その品質は、全世界のあらゆる市場と法規制の要求に応える国際水準ナンバーワンであること」「さらに、それは、お客様の要求を満たすことはもちろん、他のお客様にも紹介したくなるほどの品質であること」を目指していきます。

※ゼロデフェクト (Zero Defect) : 無欠陥のこと。  
TDKでは不具合ゼロの意味で使っています。



#### TDKの開発・量産化の品質システム



#### 品質マネジメントシステム

TDKが生産する製品は、世界各地域を問わず、TDKの品質マネジメントシステムにもとづいて設計・生産され、品質保証されたものです。安全性、信頼性、製品含有化学物質については、独自の基準・規程を制定し、その徹底を図っています。

#### 新製品開発の各段階で実施される設計審査により、高品質を保証

設計審査は、設計開発部門だけでなく、品質保証部門をはじめ関係部門が参加して行われています。その目的は、開発構想から最終試作にいたる各段階のあらゆる問題点をチェックし、量産に移る前に品質問題の発生を未然に防ぐためにあります。

#### 電子部品におけるCS(お客様の満足)活動

TDKでは次の3つの方法で「お客様満足度」を把握し、お客様に、品質・コスト・納期・環境・サービス面で総合的にご満足いただけることを目指しています。

- お客様にTDKを評価していただく「サプライヤー評価情報」を設計にフィードバックし、CS向上を図っています。
- お客様からいただく「製品苦情情報」をオンラインで関連部門に送り、すばやいアクションに結びつけることでCS向上を図っています。
- 営業担当がお客様の立場で評価する「CS評価」により、お客様の不満の内容を関連部門にフィードバックし、CS向上を図っています。

## 株主・投資家との関わり

誠実で公平な情報開示を続けています。

### 情報開示に関する基本方針

TDKグループは、秘密情報を除き、公衆が必要としている情報を適時かつ正確に開示することで、経営の公正と透明性を維持します。TDKグループは、顧客、取引先、従業員、株主、投資家等が各々の立場でどのような情報を必要としているのかを把握し、

広報、総務、営業、購買等の関連機能、あるいは、事業所の各担当部署を通じて、公平に、誠意を持って対応します（「TDK企業倫理綱領」第2章 企業行動基準より）。

### IR活動の目的

TDKはIR活動の目的は、誠実かつ公平な情報開示により、株主、投資家、アナリスト等のステークホルダーの皆様への説明責任を十分に果たし、長期的な信頼関係を構築すること、信頼や評価を得ることにあると考えております。この目的のため

に、必要とされる情報を継続的に提供するとともに、外部者の視点によるご意見を経営改善に活用するためのIR活動を展開いたします。

### IR活動の積極的な推進

資本市場参加者（株主、投資家、証券アナリストなど）の皆様に対し、経営戦略や事業方針について明確かつ受け手の要請に充分応える情報を提供しなければならないと考えています。

そのため、決算説明会などの場において、経営者自らが資本市場参加者に対して直接語りかけていきます。

### IR活動の内容

ウェブサイトを通じて事業内容、財務内容、経営戦略、その他の重要な経営情報を公平に分かりやすく伝えることを目指します。決算説明会はウェブサイトを通じて、生中継・録音中継による音声配信を日本語と英語で行っています。印刷物としては、トップメッセージと決算情報を記載したアニュ

アルレビュー、過去11年分の財務情報を記載したインベスターズガイドを日本語と英語で毎年発行しており、株主の皆様には株主通信「TDK Today」を四半期決算発表後に送付しています。また、アニュアルレポートとして英語版の印刷物を発行しています。



## 調達取引先との関わり

### 信頼と協力がすべての基盤です。

#### グローバル・パートナーシップ購買

TDKは、日本およびアジア、アメリカ、ヨーロッパに生産拠点を置いてグローバルに生産活動を展開しています。これを支える調達活動は、電子業界のスピード競争に追従できるグローバルな購買体制の確保が重要です。特にITネットワークを活用したユビキタス社会における資材調達活動は、時間と空間を超えて、

取引先とのより一層緊密なコラボレーションが不可欠となっています。また、関連法令、社会規範の遵守、地球環境の保全など企業の社会的責任を果たす取組みについても、取引先と当社のパートナーシップによって積極的に推進していきます。

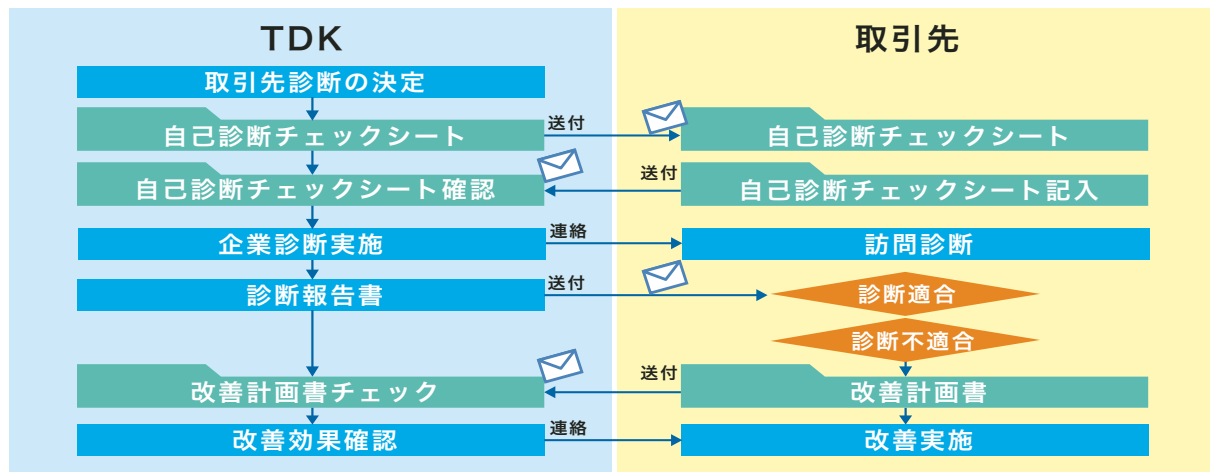
#### TDK購買方針

- 購買活動にあたっては、関連法規を遵守いたします。また、法律個々の条項ばかりでなく、その精神をも尊重するように務めます。
- サプライチェーンのいかなる場においても、構成員の人間の尊厳が重視されるよう務めます。
- 地球との共生を旨とし、全社環境保全活動の一環として、環境に配慮した物品の調達(グリーン調達)を推進します。
- 企業規模、国籍を問わず公平に取引を行います。品質、価格、納期、安定供給など総合的に公正な評価をして取引を行います。
- 取引先は、共通な目標のもとに良好な相互補完関係を築くことを目指します。
- VE活動によるコストの改善、新材料、新技術の提供ができる取引先を重視します。
- IT、ネットワークを活用した取引先との情報交換は、業務のスピードアップ、連携強化に不可欠と考えます。

#### 企業診断

TDKでは、原材料、部品を購入している取引先の企業診断を実施しています。診断結果とともに「是正依頼」「要望事項」を取引先に提出し、対応を求めています。また、TS16949品質システム構築が必要な取引先に対して、第三者認証を行っております。

2007年3月現在、370社の企業診断を終了しています。



#### グリーン購入

TDKでは、取引先の環境管理状況及び購入資材に関する調査を行い、グリーン調達を進めてきました。

RoHS指令等の世界各国の法律を遵守し、お客様の要求に応えるために改訂を実施し、当社のホームページに公開しました。また、グリーン調達基準書Ver.3を発行し、すべての取引先に配布いたしました。



## 従業員との関わり

### 人材育成は繁栄の源泉です。

#### 人事に関する基本的な考え方

TDKは「企業永遠の繁栄の源泉は人の育成にある」という人事の基本理念に則り、従業員一人ひとりが個人として尊重され、それぞれが自律的かつ最大限に能力・可能性を伸ばし発揮できる「環境」と「仕組み」をつくることを目的として、様々な施策を進めています。

#### 人事制度の概要

人事制度の根幹となる評価・報酬制度は、「発揮能力」と「成果」に着目した「自己管理制度」を基礎としています。これは単なる評価制度ではなく、従業員一人ひとりの能力、自律意識、参画意識を高めること、上長と部下のコミュニケーションを強化する

ことを主眼としています。2006年度からは、既存の人事制度を再点検し、経営理念に根ざす不易なもの(チャレンジ精神・本音の討議)と、社会環境や事業の変化に対応したものとを峻別しながら、人事教育体系の再構築に取り組んでいます。

#### 一人ひとりの能力を最大限に伸ばすための仕組み(能力開発・育成プログラム)

##### ■2007年度 新教育研修プログラム

2007年度から、将来の経営幹部候補として必要となる経営の基礎知識を体系的に習得する「主幹候補者育成研修」を導入します。

##### ■技術リーダー教育

「もの創り」を研究・開発の視点から追及し、実際の行動の中で革新をもたらすことのできる技術リーダーを育成することを目的に導入しています。

##### ■海外大学への技術者派遣(共同研究)

アメリカのマサチューセッツ工科大学、ペンシルバニア州立大学への技術者派遣を行っています。

##### ■留学制度

3コースの留学制度を設け、業務上必要なプロフェッショナル人材の育成を図っています。

##### ■IMD(International Management Development Seminar)研修

国籍を超えた連携の強化を主目的とした研修です。

##### ■主な能力開発支援制度

「資格取得奨励制度」「通信教育奨励制度」を実施しています。



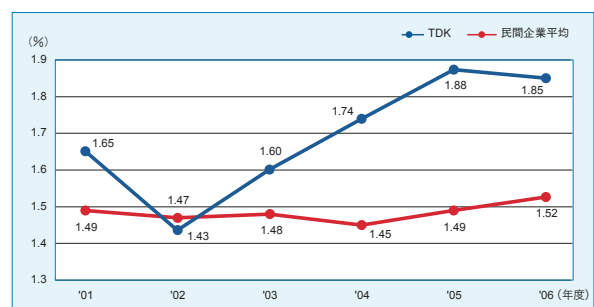
#### 人事諸制度について

■一人ひとりのポテンシャルを最大限に引き出すための仕組み  
「キャリアオプション制度」「プロジェクトマネジャー年俸制」「自己申告制度」「フリータイム制度、フレックスタイム制度」を構築しています。

##### ■人権尊重・機会均等への取り組み ～ダイバーシティ・アクション推進プラン～

従業員の専用相談窓口の設置、育児・介護に関する諸制度の整備を実施しています。また、多様な人材を登用・活用するため「ダイバーシティ・アクション推進プラン」を実施しています。障害者雇用、定年退職者の再雇用にも積極的です。

#### 障害者雇用率の推移(TDK本体)



#### 安全衛生・健康管理について

##### ■OHSMSの導入

労働災害のリスクを一層低減させるために、労働安全衛生マネジメントシステム(OHSMS)を2000年に導入しました。2008年3月までには国内全製造拠点への導入を目標に進めています。

##### ■従業員の健康管理

主要な事業所に産業医、保健士、歯科医を配置し、健康相談、歯科診療が日常的に受けられる環境を整えております。また、心の健康管理についても、従業員が気軽にカウンセリングを受けられる体制を整えるとともに、講習会なども開催しております。



心の体操講座

## コーポレートコミュニケーション

社会が必要とする情報を公平・適時に開示しています。

### 広報活動

情報を公平かつ適時に開示するため、ニュースリリースの発行や取材対応および記者発表、ウェブサイトの運営などを行っています。ステークホルダーの皆様からご意見をいただくための取り組みにも意欲的です。



What's TDK?



インダクタワールド



会社案内



TDKウェブサイト

### 社会的責任投資への対応

「社会的責任投資(SRI: Socially Responsible Investment)」の広がりに対応し、積極的に情報を開示。社会的責任投資インデックスやモーニングスター社会的責任投資株価指数の構成銘柄に組み入れられています(2007年3月現在)。



## 地域社会との関わり

健全で豊かな社会の発展に貢献しています。

### 「学術・研究/教育」分野における取り組み

大学の研究室に対する助成金援助、海外有力大学との産学共同プロジェクト、ものづくり工作教室などを展開。学生や教員の工場見学、職場訪問などにも協力しています。



やってみよう! 電子工作教室(甲府工場)

### 「スポーツ/芸術・文化」分野における取り組み

「世界陸上選手権」に男子ゼッケンスポンサーとして協賛。また、世界の一流オーケストラの日本公演に協賛し、リハーサルと本番への音楽を学ぶ方のご招待や学校への出張指導などを行っています。



有名陸上選手による指導(大阪)

### 「環境保全」分野における取り組み

事業所周辺の清掃、隣接地域の美化運動、植樹による緑化活動などを実施。秋田県由利本荘市・にかほ市の「ゆり海岸林再生プロジェクト」へ資金援助と人的援助も行っています。



ゆり海岸林再生プロジェクト(秋田)

### 「社会福祉・地域社会活動」分野における取り組み

高齢者や児童福祉施設でのボランティア活動、寄贈活動や募金活動、地域との国際交流などを実施しています。



児童福祉施設で子ども達と交流(TDK FUJITSU Philippines Corporation)